



第35期通期 決算資料

テクマトリックス株式会社

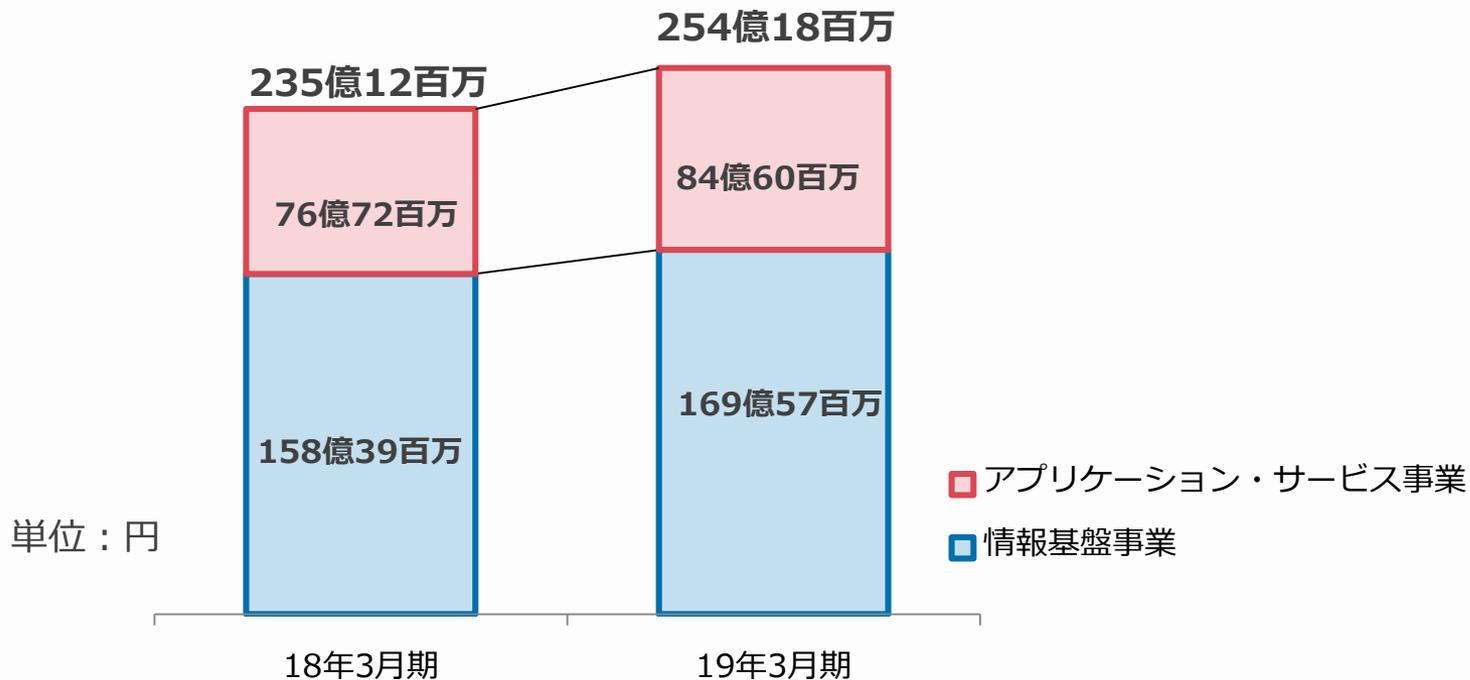
- 1. 第35期通期 業績報告**
- 2. 事業活動トピックス**
- 3. 中期経営計画「GO BEYOND 3.0」**
- 4. 当社のビジネスモデル（ご参考）**
- 5. 市場環境（ご参考）**

1. 第3 5期通期 業績報告

- ◆ 売上高、営業利益、経常利益、当期純利益とも**過去最高**を記録。

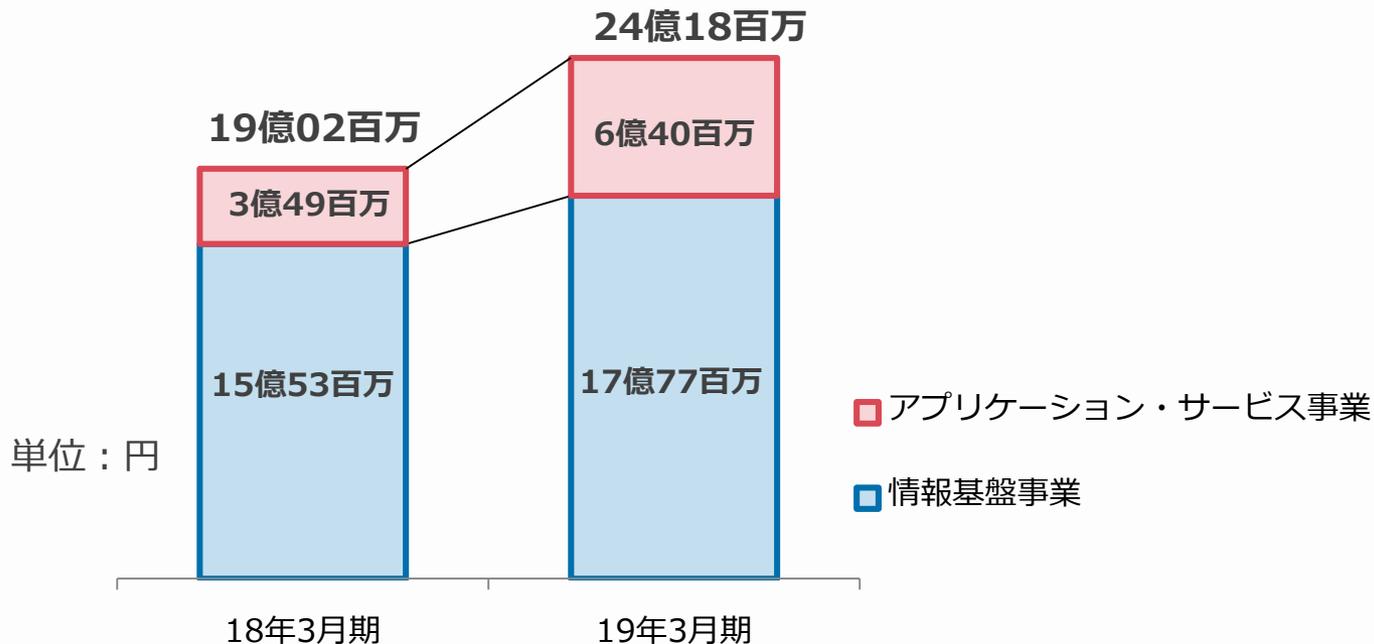
	2018年3月期	2019年3月期	増減額	増減率
売上高	235億12百万	254億18百万	+19億06百万	+8.1%
営業利益	19億02百万	24億18百万	+5億16百万	+27.1%
経常利益	20億54百万	23億52百万	+2億97百万	+14.5%
親会社株主に帰属する 当期純利益	13億08百万	14億70百万	+1億62百万	+12.4%

セグメント別 売上高



	18年3月	19年3月	増減額	増減率
情報基盤事業	158億39百万	169億57百万	+11億18百万	+7.1%
アプリケーション・サービス事業	76億72百万	84億60百万	+7億88百万	+10.3%

- ◆ 情報基盤事業では、売上高が過去最高を記録。次世代ファイアウォール、ストレージが好調。
- ◆ アプリケーション・サービス事業では、医療分野、CRM分野、ソフトウェア品質保証分野が堅調に推移し、売上高が過去最高を記録。



	18年3月	19年3月	増減額	増減率
情報基盤事業	15億53百万	17億77百万	+2億24百万	+14.5%
アプリケーション・サービス事業	3億49百万	6億40百万	+2億91百万	+83.4%

- ◆ 情報基盤事業、アプリケーション・サービス事業ともに2ケタ増益
- ◆ アプリケーション・サービス事業では、医療分野、CRM分野、ソフトウェア品質保証分野が堅調に推移。特にソフトウェア品質保証分野は、車載系の需要が牽引し利益面で貢献。4Qでは大型案件も獲得。

◆情報基盤事業（売上高）	対前年同期
負荷分散装置等 (BIG-IP, EDGE)	
次世代ファイアウォール(PaloAlto, Traps)	
アンチウィルス/不正侵入防衛/セキュリティイベント管理/Webセキュリティ	
個人認証システム/フォレンジック製品/ストレージ製品	
セキュリティ運用・監視サービス	
官公庁ビジネス（直販）	
その他セキュリティ製品	
クロスヘッド・沖縄クロス・ヘッド	
◆アプリケーション・サービス事業（売上高）	対前年同期
インターネットサービス分野（カサレアル含む）	
ソフトウェア品質保証分野	
医療分野（NOBORI、医知悟含む）	
CRM分野	



+10%以上



+10%未満



±5%未満



△10%未満

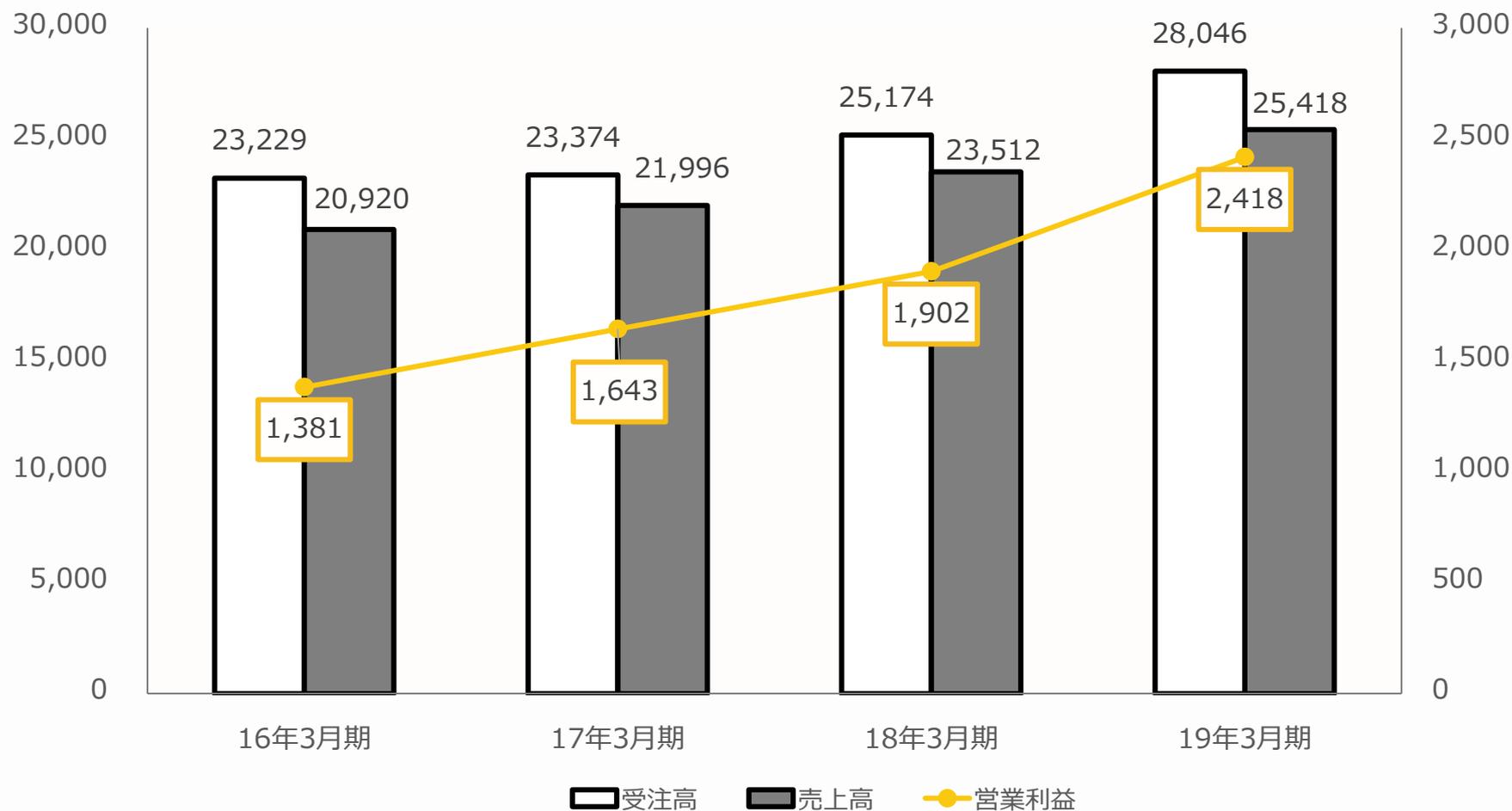


△10%以上

受注高・売上高・営業利益推移

受注高・売上高
(単位：百万円)

営業利益
(単位：百万円)

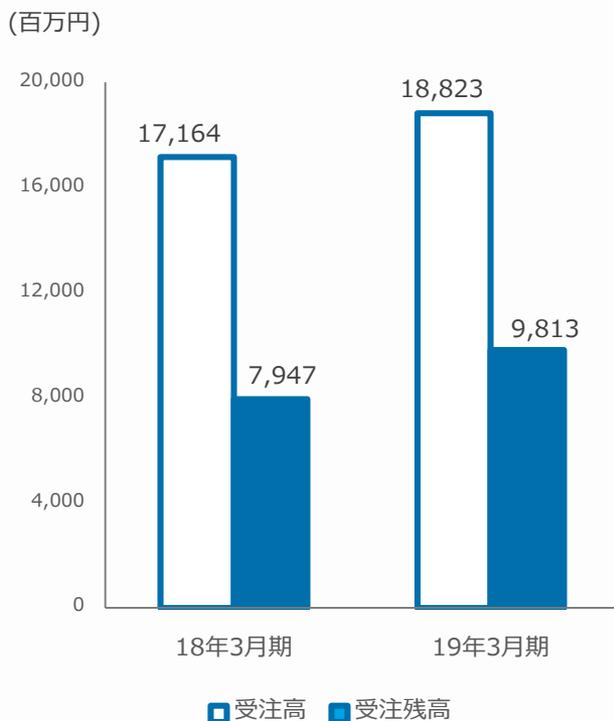


※ 連結子会社において、16年3月期、17年3月期、18年3月期の受注高に不足があり、修正して表示しております。

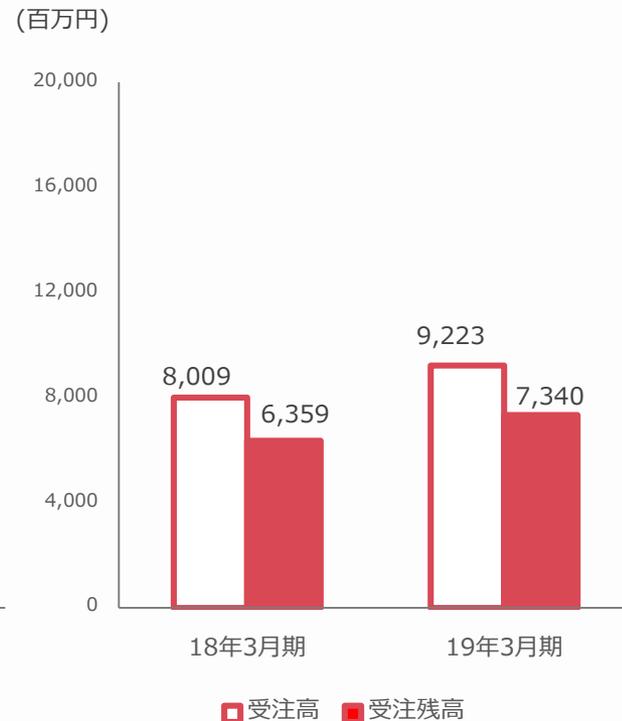
受注高と受注残高

- ◆ 情報基盤事業では、負荷分散装置の受注が堅調。官民で次世代ファイアウォール等のネットワークセキュリティ製品やストレージ製品の受注が順調に推移し、前年を超過（9.7%UP）。受注残も伸長（23.5%UP）。
- ◆ アプリケーション・サービス事業では全分野（医療、CRM、インターネットサービス、ソフトウェア品質保証）で受注が堅調に推移し、前年を超過（15.2%UP）。受注残も伸長（15.4%UP）。

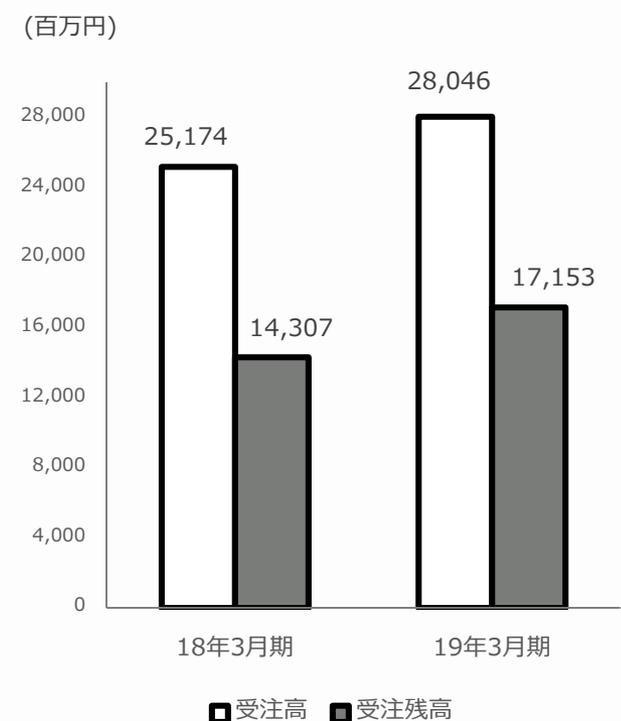
情報基盤事業



アプリケーション・サービス事業



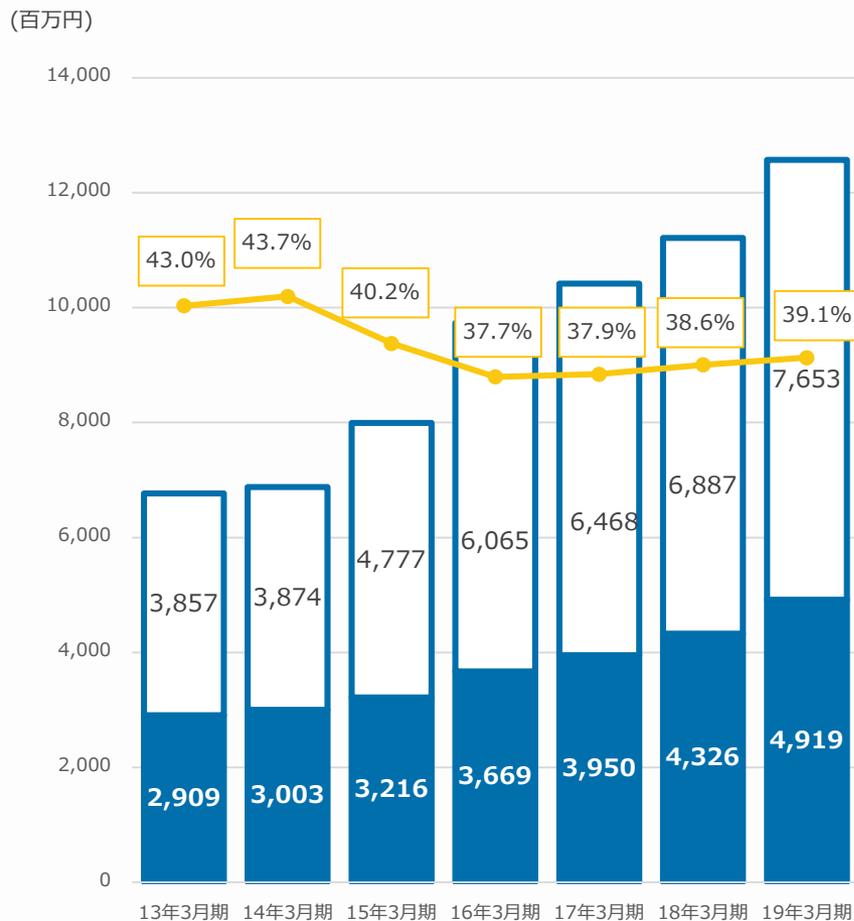
全社合計



※ 連結子会社において、18年3月期の受注高・受注残高に不足があり、修正して表示しております。

ストック比率の進捗状況（単体+株式会社NOBORI）

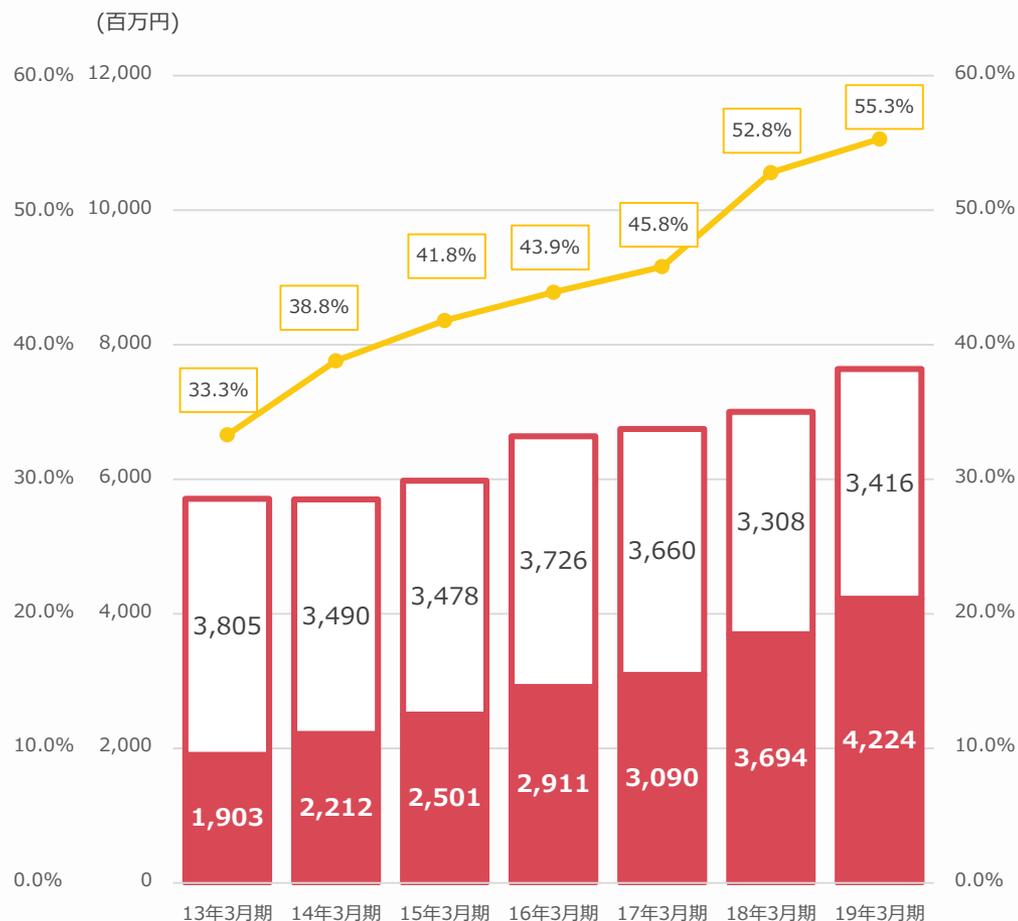
情報基盤事業



■ ストック □ 非ストック ● ストック割合

* 情報基盤事業は、適正水準を維持。

アプリケーション・サービス事業



■ ストック □ 非ストック ● ストック割合

* アプリケーション・サービス事業は、クラウドビジネスの積み上がりにより、ストック比率が伸長。

連結貸借対照表 (B/S)

◆ 株式会社NOBORIの第三者割当増資の実施及び7月に第三者割当によって発行した行使価額修正条項付き新株予約権の行使により、現金・預金が増加。

(単位：百万円)

	18年3月期	19年3月期		18年3月期	19年3月期
流動資産合計	14,628	21,194	流動負債	9,489	10,410
現金・預金	6,097	11,802	買掛金	1,208	1,214
受取手形・売掛金	4,449	4,787	短期借入金	450	450
その他流動資産	4,080	4,603	1年内返済予定の長期借入金	300	300
固定資産	3,998	4,539	その他流動負債	7,531	8,445
有形固定資産	1,072	1,194	固定負債合計	3,163	2,948
のれん	22	3	長期借入金	1,450	1,150
その他無形固定資産	1,196	1,225	その他固定負債	1,713	1,798
投資その他の資産	1,707	2,116	負債合計	12,653	13,358
資産合計	18,626	25,733	株主資本	5,898	11,128
			その他の包括利益累計額合計	△2	△3
			純資産合計	5,973	11,889
			負債純資産合計	18,626	25,733

* 自己資本比率

18年3月期 31.7%

19年3月期 43.2%

950

「NOBORI」 契約施設数

26,122,000

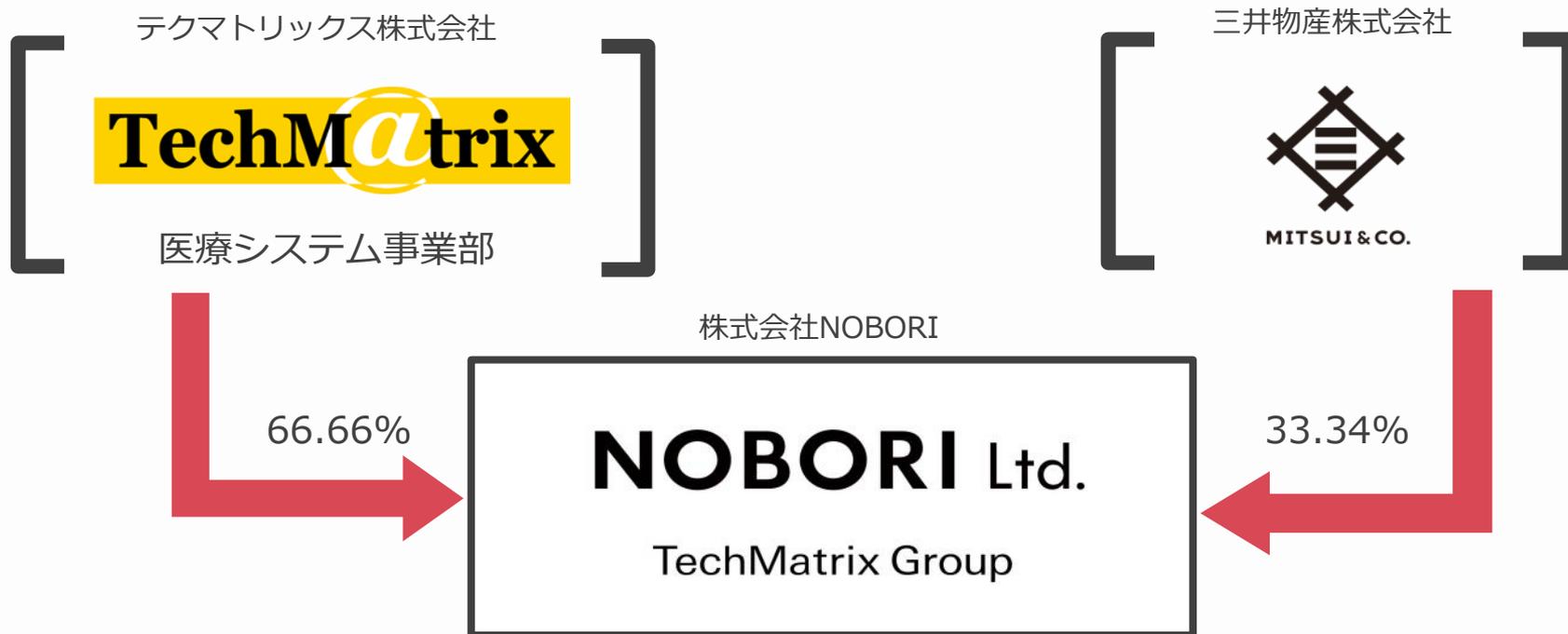
「NOBORI」 に画像を保管している患者数

145,979,000

「NOBORI」 に保存する検査件数

(2019年3月31日現在)

2018年4月、医療情報クラウドサービス「NOBORI」を提供する医療システム事業部を株式会社NOBORIに承継。医療分野での更なる成長を目指す。



(95.0% NOBORI子会社) 間接保有率 : 63.3%

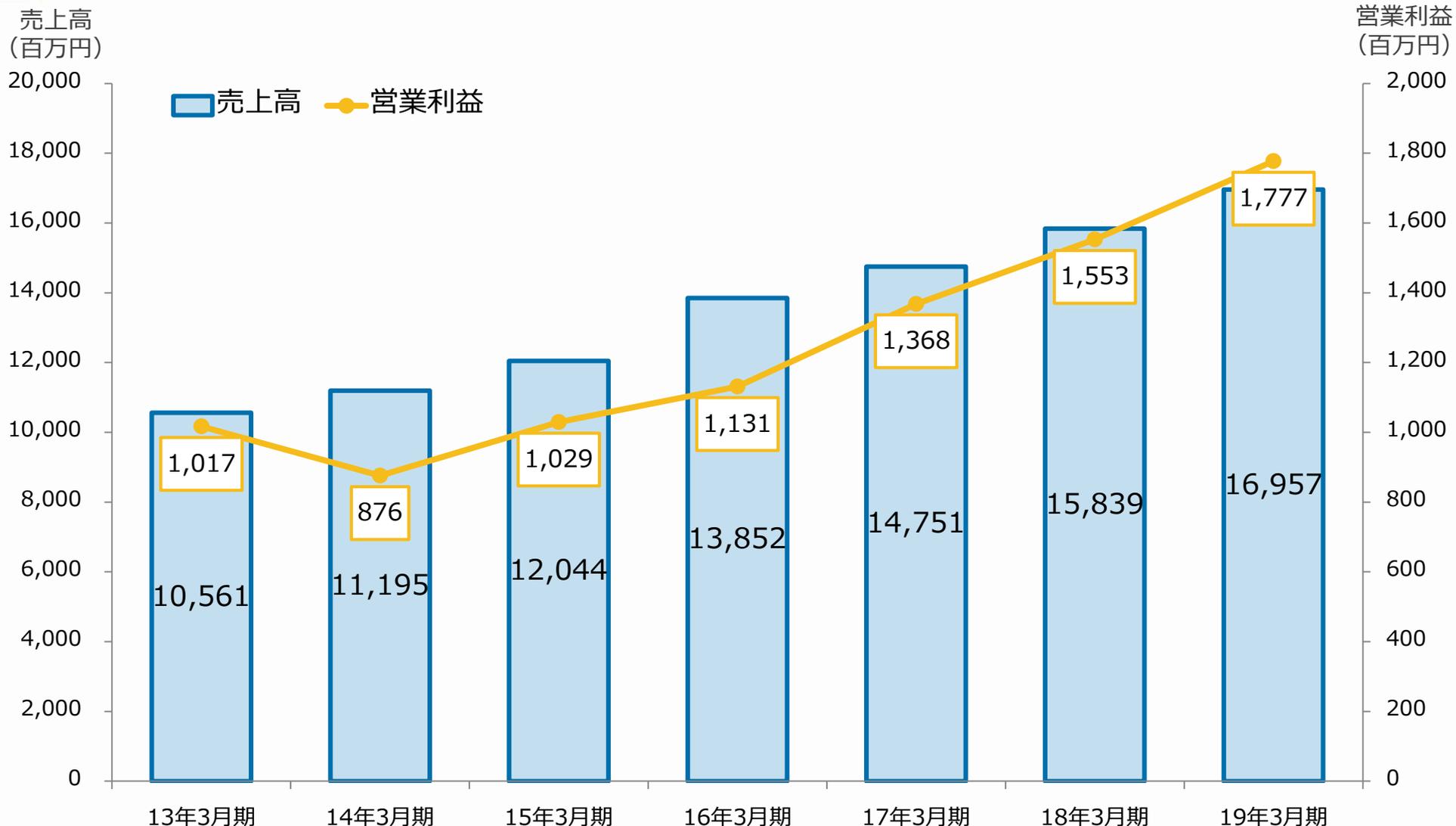
合同会社医知悟

つないで診よう



医知悟LLC

情報基盤事業の売上高と営業利益の推移



ネットワーク・セキュリティ取扱い製品

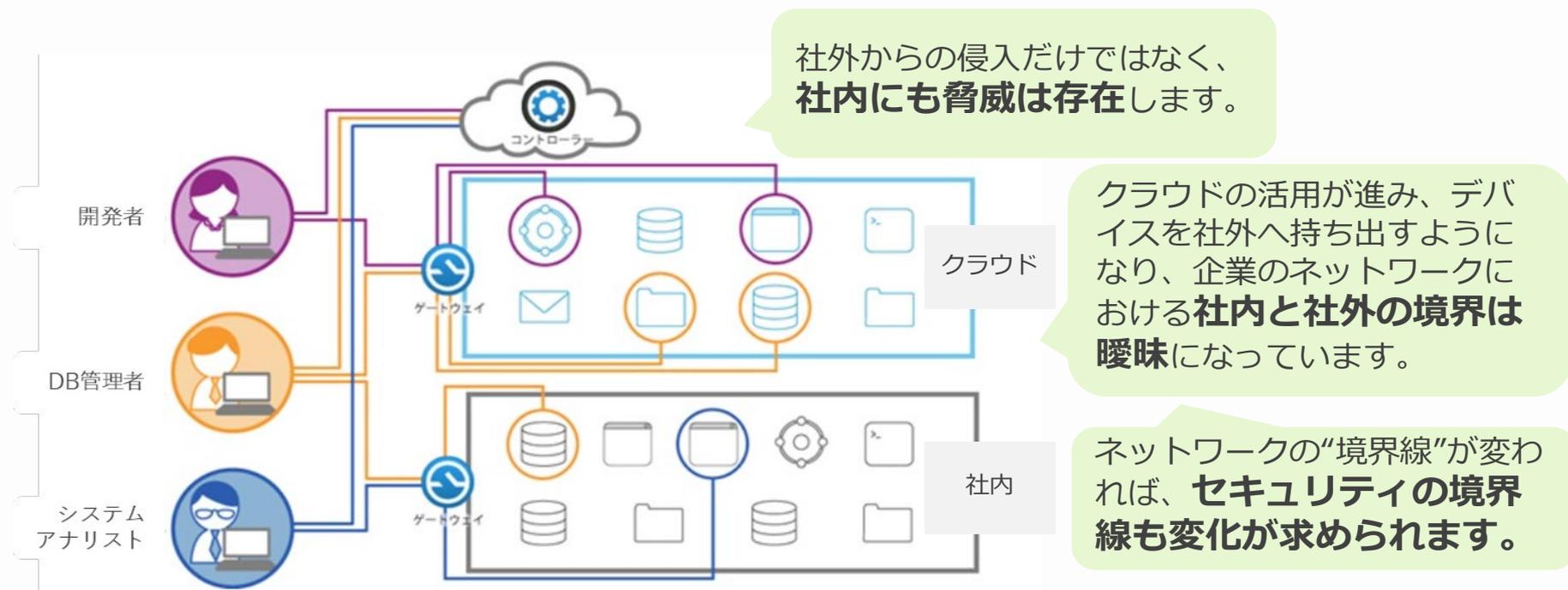


米国Cyxtera Technologies Inc.の**ゼロ・トラストモデル**に基づいた次世代セキュアアクセスソリューション製品「AppGate SDP※」国内初上陸！

※SDP : Software-Defined Perimeterの略であり、**情報資産に安全にアクセス可能な新たなフレームワーク**。

ゼロトラストモデル：

「利用者や利用者のデバイス、ネットワークのすべてを信頼しない」という性悪説のアプローチ。



米国Cyxtera Technologies Inc.の**ゼロ・トラストモデル**に基づいた次世代セキュアアクセスソリューション製品「AppGate SDP」※国内初上陸！

SSL-VPN (Virtual Private Network) の抱える
「セキュリティ面での不安」と「設置場所の課題」を解決。

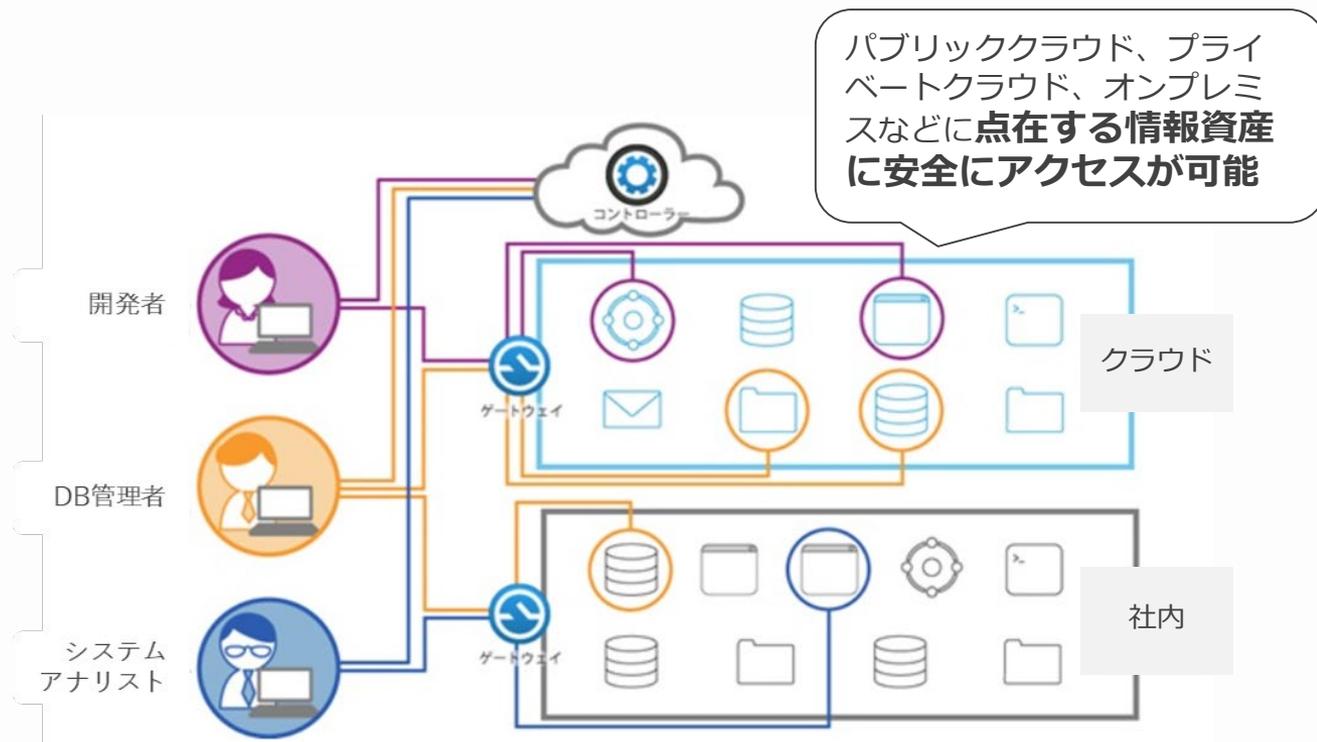
アクセスを許可する前に、**デバイスおよびユーザの認証**を実施(まず認証)



認証された後にユーザに対して**最小限のアクセス権**を付与し通信を許可



接続を許可
接続許可後も継続して**状況監視と制御**を実施



2. 事業活動トピックス

日付	内容
4月	タイ・バンコクに駐在員事務所設立
	「NOBORI PAL」に新たなサービス「ClearRead XR-PAL」と「医知悟PAL」を追加
	クロス・ヘッド、エフセキュアと連携しGDPR 対策セキュリティサービスの提供を開始
	沖縄クロス・ヘッド、中小企業向け災害復旧対策バックアップサービスを提供開始
5月	負荷テスト・パフォーマンステストツール「NeoLoad」の販売を開始
	FAQナレッジ管理システム「FastAnswer2」の新バージョンを販売開始
	コンタクトセンターCRMシステム「FastHelp」のWebチャット対応を支援する「FastChat」を販売開始
	「攻めのIT 経営銘柄2018」において「IT 経営注目企業2018」に選定

日付	内容
6月	沖縄クロス・ヘッド、日本ヒューレット・パカードとアジア諸国向けにIT サービス提供で協業
	自己株式の消却のお知らせ及び第三者割当による第1回行使価額修正条項付新株予約権の発行
7月	テスト自動化基盤パッケージ「Jenkins Platform Package for Java」の販売を開始
8月	クラウド環境を高いサービス品質で監視する『TRINITY セキュリティ運用監視サービス for AWS』に McAfee vNSP を追加
	JPX日経中小型株指数の構成銘柄に選定
	AIでAPIテストシナリオを自動生成 「SOAtest with Smart API Test Generator」の販売を開始
9月	テクマトリックス（株）がOSSライセンス&セキュリティ管理ツール「FOSSID」の販売を開始
10月	沖縄クロス・ヘッド、日本オラクルとグローバル検証サービスを開始
	AI を活用した医療画像診断支援技術を提供するエルピクセル株式会社に出資

日付	内容
11月	株式会社NOBORI、「第12回 ASPIC IoT・AI・クラウドアワード2018」において、先進技術賞を受賞
	沖縄クロス・ヘッド、三社共同で北海道－東京－沖縄間におけるデータバックアップ検証環境を構築
	コンタクトセンターCRM システム「FastHelp5」の新バージョンを販売開始 チャットボットとの連携を強化
	SMS配信サービス「NEC SMSプッシュサービス」とCRMシステム「FastHelp」が連携 コンタクト履歴を一元管理し、顧客エンゲージメント強化を支援
12月	沖縄クロス・ヘッド、中小企業向けのデータベースバックアップサービスを開始
1月	ゼロ・トラストモデルに基づいた次世代セキュアアクセスソリューション「AppGate SDP」の販売を開始
	沖縄クロス・ヘッド、SMB企業向け データバックアップサービス開始
	F5 BIG-IP に実装した新サービス「Trusted Gateway」を提供開始
	クロス・ヘッド、会議室予約管理システム“会議室ナビ”の最新バージョンをリリース
	沖縄クロス・ヘッド、香港企業のISL HK Limitedと協業開始

日付	内容
2月	クロス・ヘッド、クラスメソッドとの協業によりリフト&シフトに特化したAWSクラウド移行ソリューションの提供を開始
	インターネット分離（Web分離）専用仮想コンテナクライアントソフト「BUFFERZONE Safe Browsing」の販売を開始
	AI（人工知能）を活用した次世代セキュリティ製品向け運用監視サービスを提供開始
	クロス・ヘッド、クラウド型コンタクトセンターサービスの提供を開始 アマゾンウェブサービス「Amazon Connect」及びサイボウズ「kintone」と連携
	沖縄クロス・ヘッド、沖縄県内において中小企業及びSOHO事業者向けセキュリティ製品サービスの提供開始
	LINEの法人向けサービスの発売・開発パートナーとして、『Technology Partner』に認定
3月	C言語 / C++言語対応テストツール「C++test 10.4.1」の販売を開始
	沖縄クロス・ヘッド、北海道ー沖縄間でのディザスタリカバリ（災害復旧）に関する実証実験の開始
	高速ソースコード解析ツール「Understand 5」日本語版の販売を開始
	金融商品評価・分析ツール「F3」「FINCAD Analytics Suite」最新版の国内販売を開始

3. 中期経営計画 「GO BEYOND 3.0」

TMX 3.0 の事業戦略は引き続き継続

- **クラウド関連事業の戦略的・加速度的推進**
- **セキュリティ&セイフティ（安心と安全）の追求**

1 事業運営体制の多様化
（資本提携、業務提携、大学・研究機関との連携、オープンイノベーション）

2 サービス化の加速（全領域）

3 データの利活用（AIの利用を含む）

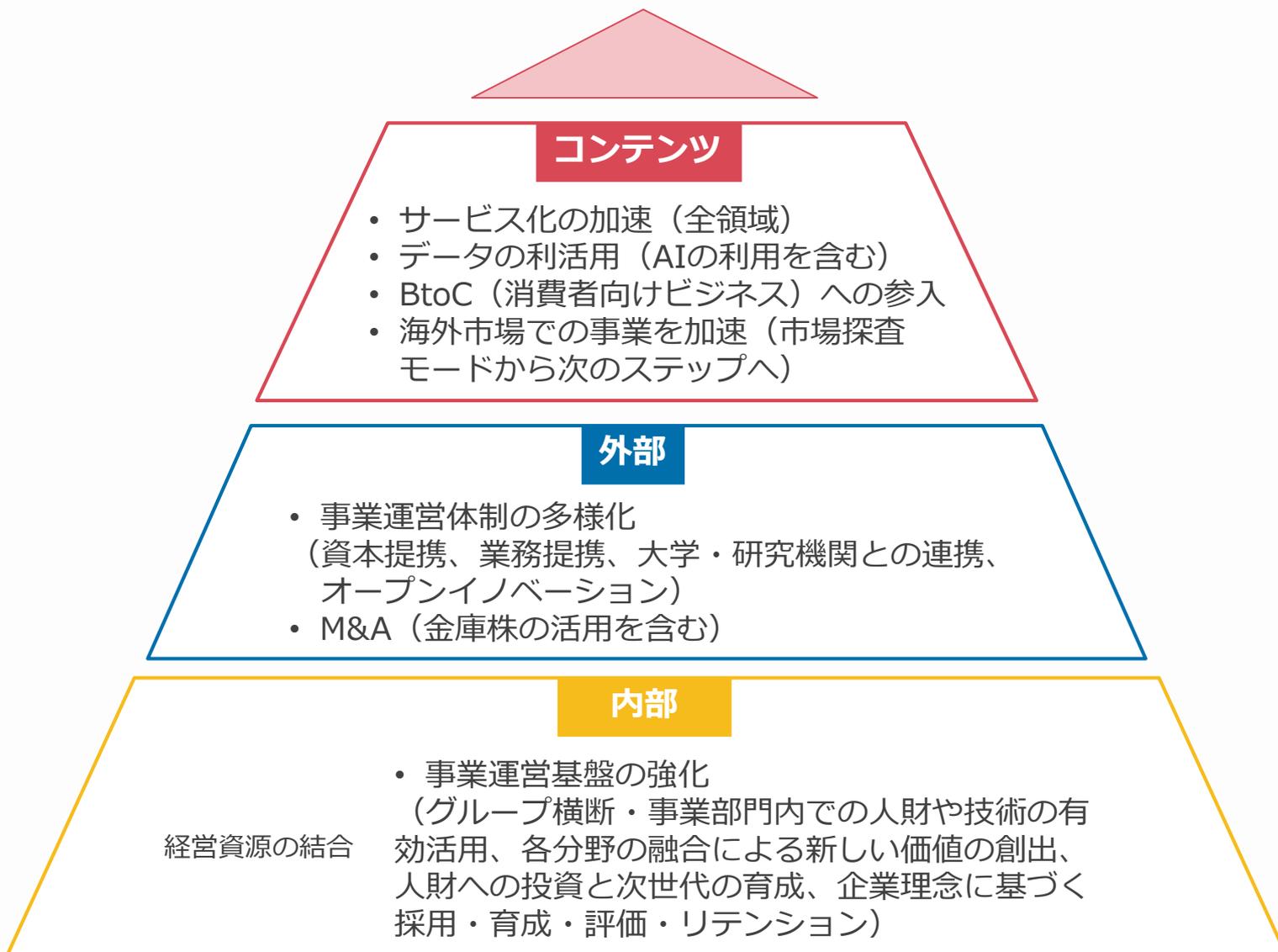
4 BtoC（消費者向けビジネス）への参入

5 海外市場での事業を加速（市場探査モードから次のステップへ）

6 事業運営基盤の強化
（グループ横断・事業部門内での人財や技術の有効活用、各分野の融合による新しい価値の創出、人財への投資と次世代の育成、企業理念に基づく採用・育成・評価・リテンション）

7 M&A（金庫株の活用を含む）

新規事業を創出

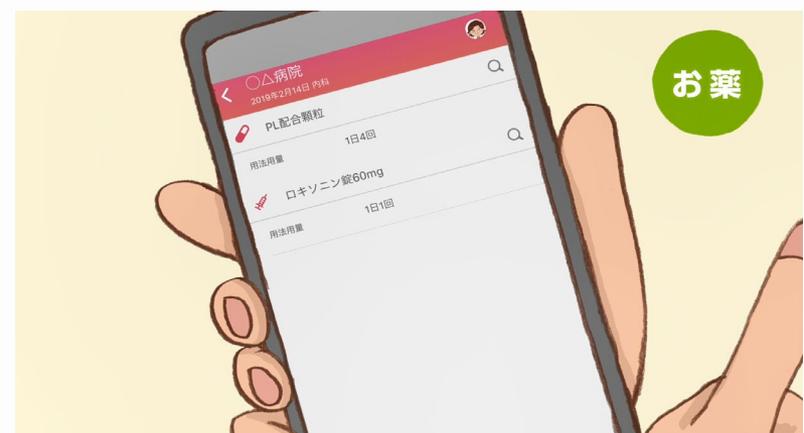
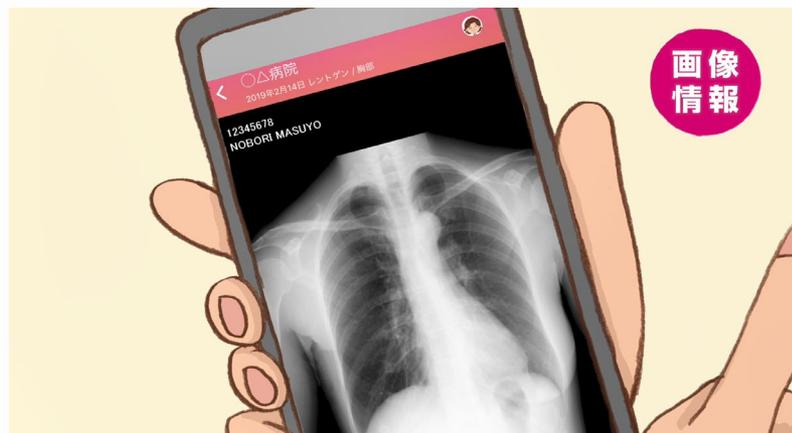


項目	35期	36期	37期	内容
1) 事業運営体制の多様化 （資本提携、業務提携、大学・研究機関との連携、オープンイノベーション）	○			<ul style="list-style-type: none"> 医療システム事業部が4月1日より分社し、株式会社NOBORIとして独立。新しい形の資本・業務提携により新規事業を加速 エルピクセル株式会社の第三者割当増資を引き受け、同社への出資を実施 スタートアップ企業とのアライアンス拡大を企図し、AI及びフィンテック関連ファンドへの投資を実施
2) サービス化の加速（全領域）	○			<ul style="list-style-type: none"> リモートアクセス装置（BIG-IP APM）を利用した、独自のクラウドサービス「Trusted Gateway」をリリース 次世代統合監視サービス『TechMatrix Premium Support powered by TRINITY』のサービス開発に着手。（2019年7月リリース予定） 脅威解析サービスの高度化に向けてセキュリティ研究所を設置
3) データの利活用（AIの利用を含む）	○			<ul style="list-style-type: none"> 新規事業の創出、並びにデータ活用、AI等の最新技術や最新事例の研究を推進するため新規事業開発室を設置 AIによる医用画像診断支援システムの共同開発を複数のAIベンチャー/医療機関と組んで推進中 AI活用による与信管理精度の向上に向けた実証実験を、リスクモンスター株式会社と共同で開始 CRM分野にて、AIチャットボットを利用したコンタクトセンターにおけるSNS対応事例が増加 ソフトウェア品質保証分野において、機械学習システムの品質評価につき研究開発に着手

項目	35期	36期	37期	内容
4) BtoC（消費者向けビジネス）への参入	○			<ul style="list-style-type: none"> 連結子会社「NOBORI」において、これまでに蓄積した画像データや技術を活かし、顧客である医療施設と連携した個人向け(患者向け)のPHR（Personal Health Record）サービスの開発を加速し、複数病院と実証実験を開始
5) 海外市場での事業を加速（市場探査モードから次のステップへ）	○			<ul style="list-style-type: none"> ASEANにおけるCRM事業拡大のため、タイ・バンコクに駐在員事務所を開設（4月）
6) 事業運営基盤の強化 （グループ横断・事業部門内での人財や技術の有効活用、各分野の融合による新しい価値の創出、人財への投資と次世代の育成、企業理念に基づく採用・育成・評価・リテンション）	△			<ul style="list-style-type: none"> 次世代人材育成を目的とした組織の強化、人事制度の刷新に着手 スマホ・アプリの開発人材をB2C領域で活用 カサレアルとの協業により、ソフトウェア品質保証分野における顧客向けトレーニングを強化
7) M&A（金庫株の活用を含む）	△			<ul style="list-style-type: none"> 将来のM&Aに向けた資金調達を目的に、第三者割当による新株予約権の発行（自己株式2,500,000株を充当）

NOBORI

個人向け(患者向け)のPHR (Personal Health Record) サービス



TechMatrix Premium Support powered by TRINITY

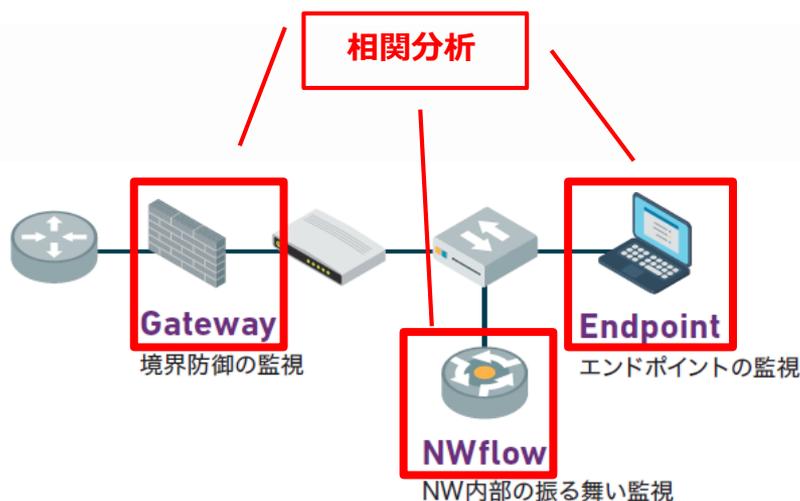
テクマトリックスが**独自開発**した、数百パターンに及ぶ脅威シナリオによって
相関分析を行う**セキュリティ統合監視サービス**

※TRINITY<トリニティ>は、ICT基盤の運用代行や監視を行うテクマトリックスの独自サービスです。

■従来のデバイス単体監視の課題

- 1) 従来の単一製品の監視では、事象に対して『**点**』の**分析**となってしまう。
- 2) **各製品毎**に運用担当者や監視ベンダが異なることで、調査や情報連携、**一次対応が遅延**してしまう。
- 3) 暗号化通信の増加や巧妙化した攻撃手法により、**監視・分析が困難な通信が増加傾向**にある。

■網羅的な統合セキュリティサービスを提供し『**点**』ではなく『**面**』で捉える

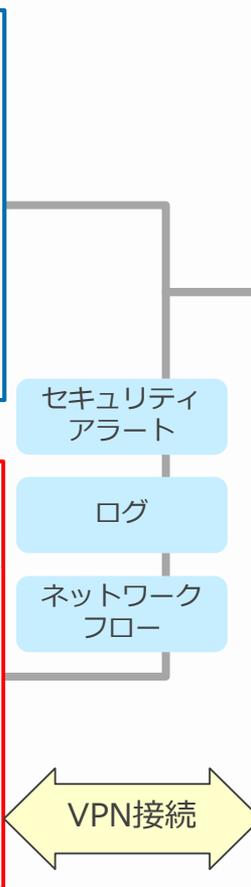
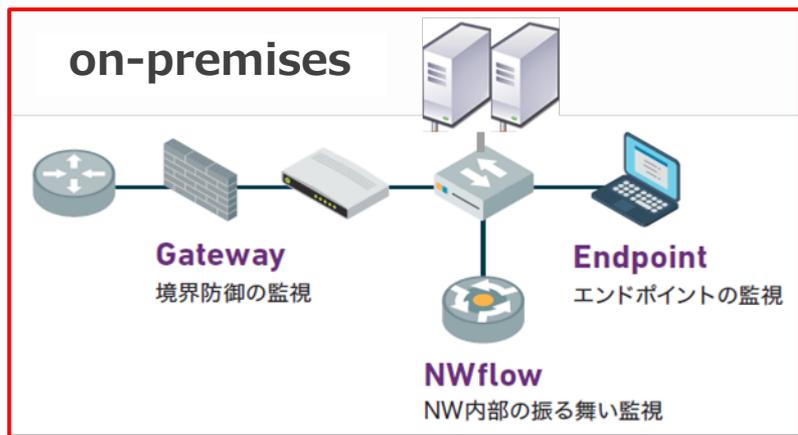
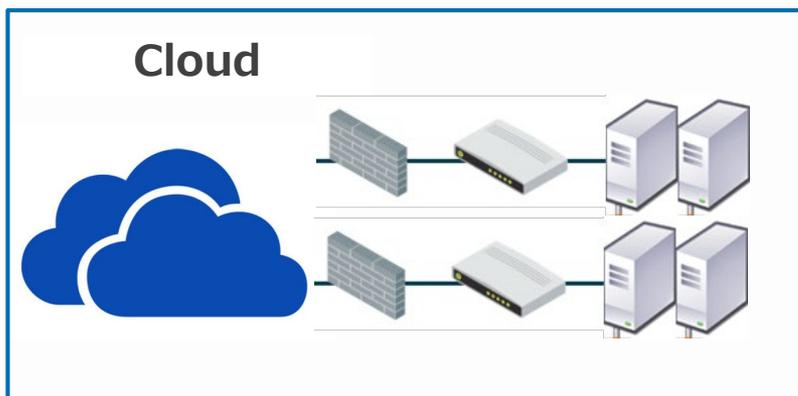


企業組織内のネットワークで発生する様々なセキュリティインシデントを『**点**』ではなく『**面**』で捉える
「TechMatrix Premium Support powered by TRINITY」
では、ゲートウェイ、ネットワーク内部、エンドポイントの3点を軸とした網羅的な統合セキュリティ監視と**相関分析**を行い、**未知マルウェア**に対するセキュリティ対策基盤の強化を実現します。

TechMatrix Premium Support powered by TRINITY

「包括的な脅威の検出と可視化」と「セキュリティ運用の効率化」を提供し
未知のマルウェアに対する**セキュリティ対策基盤の強化**を実現します。

※TRINITY<トリニティ>は、ICT基盤の運用代行や監視を行うテクマトリックスの独自サービスです。



セキュリティアナリスト

TechMatrix Premium Support
powered by TRINITY

セキュリティ監視

- ・複数製品の相関分析
- ・NWフローからの脅威・異常検出
- ・AIやマシンラーニングの活用

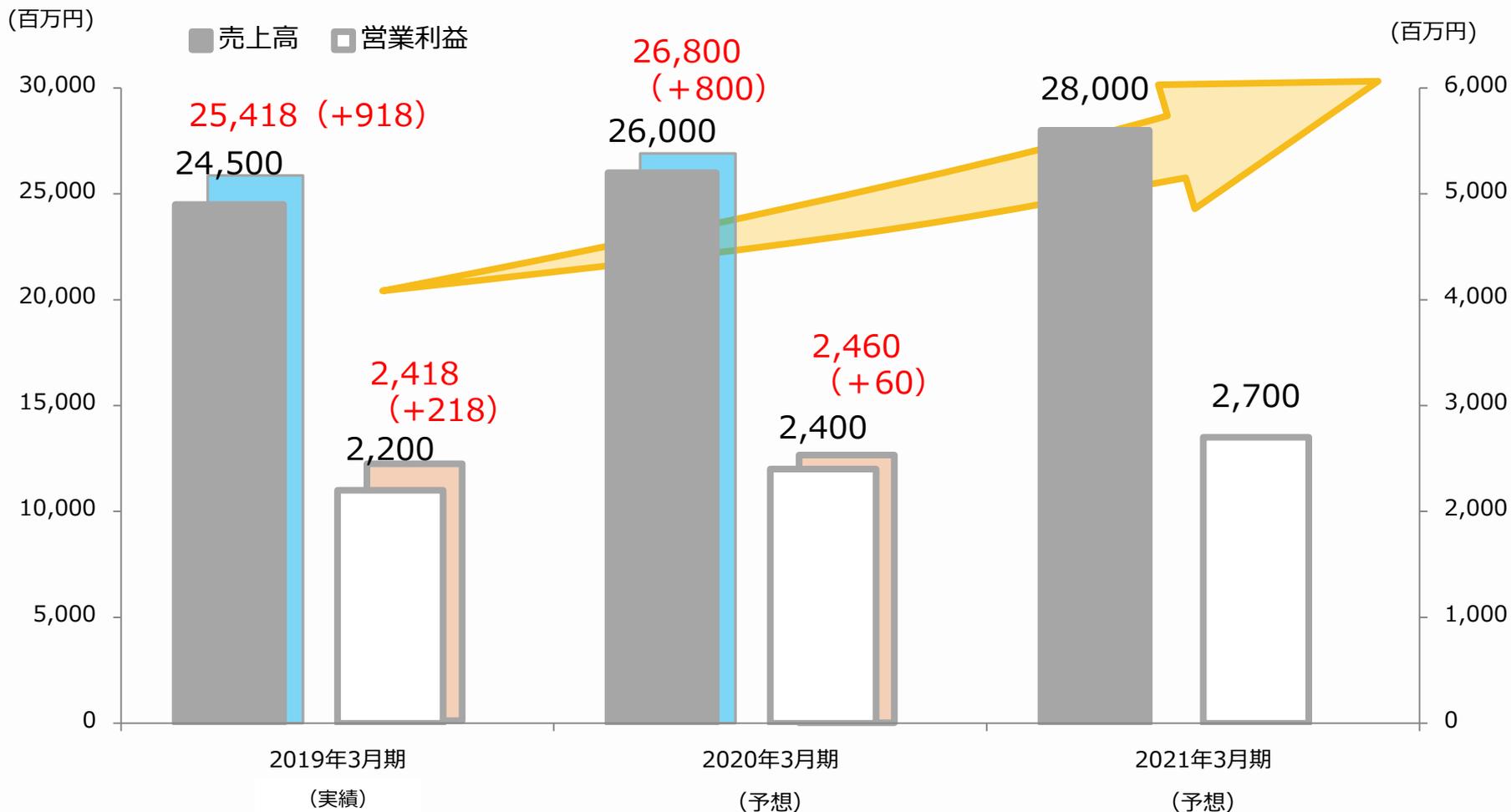
保守サポート

- ・ワンストップによる統合的な機器運用
- ・テクニカルサポート

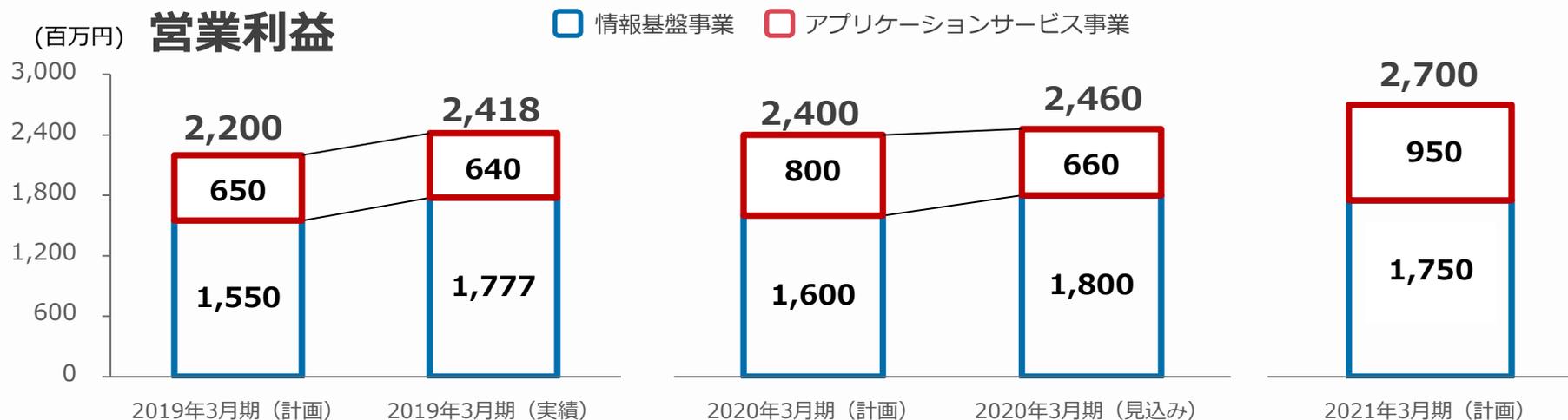
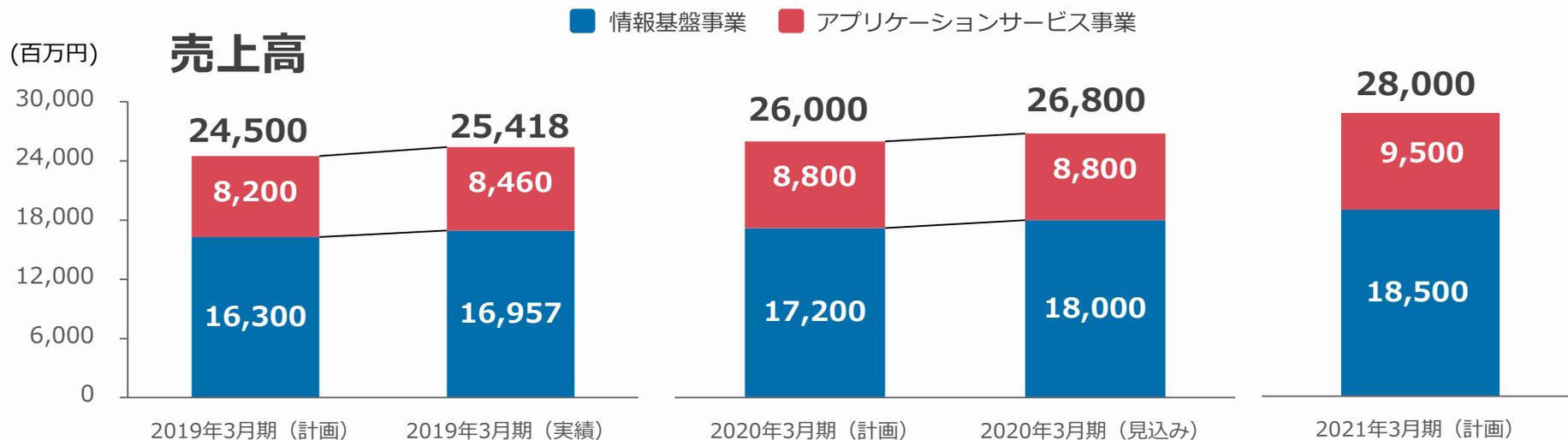
セキュリティ研究

独自開発した最先端の脅威シナリオに基づき作成される相関分析ルールを活用したインシデントハンドリングを提供

売上高・営業利益ともに成長を継続



GO BEYOND 3.0の計画値と実績（見込） ※連結



情報基盤事業

19年3月期～21年3月期（予想）	
売上高 CAGR (%)	5.3
営業利益 CAGR (%)	4.1

21年3月期（予想）	
営業利益率 (%) (35期実績) (34期実績)	9.5 (10.5) (9.8)

※事業構造の積極的転換・差別化のための独自付加価値サービスの創出に注力

アプリケーション・サービス事業

19年3月期～21年3月期（予想）	
売上高 CAGR (%)	7.4
営業利益 CAGR (%)	39.6

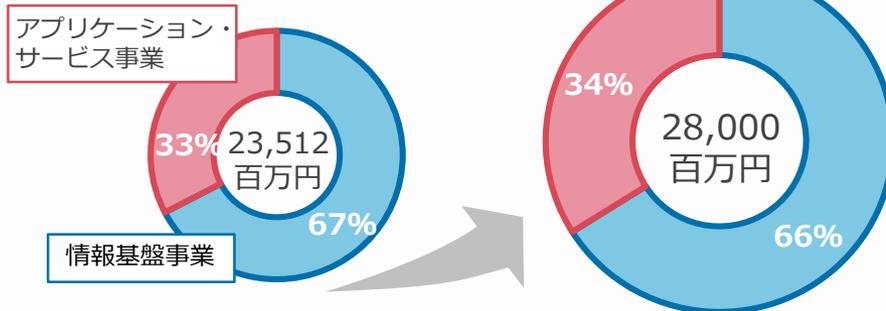
21年3月期（予想）	
営業利益率 (%) (35期実績) (34期実績)	10.0 (7.6) (4.5)

※ストック型ビジネスの伸長による収穫期への移行

売上高

2021年3月期（予想）

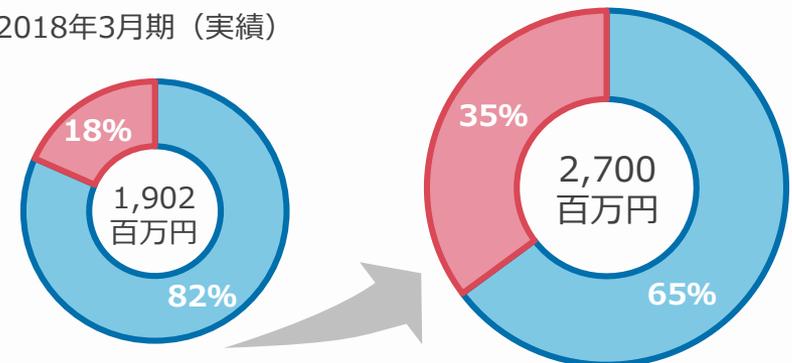
2018年3月期（実績）



営業利益

2021年3月期（予想）

2018年3月期（実績）





より良い未来を創造する ITのプロフェッショナル集団



4. 当社のビジネスモデル（ご参考）

Point! 医療施設で撮影されたCT、MRI画像等の医療情報を安全に保管・利用できるクラウドサービス「NOBORI」の提供

初期投資ゼロ！ IT技術者確保不要！ スペース確保不要！



- 低価格・短期間で導入できるNOBORIにより医療クラウドサービス市場において先行
- 大規模病院の成約に加え、パートナー営業強化により、今後も契約数は順調に推移する予定
- NOBORIユーザが利用できる、検査予約サービス等のアプリケーションをNOBORI PALで提供

Point!

顧客企業の優位性を高める
コンタクトセンターCRMシステムを提供

- 商品の問い合わせ
- 購入後の問い合わせ



商品

様々な方法での
問い合わせ



FAX



電話



LINE



E-Mail



WEB

FastHelp5



購入履歴や
過去のFAQ等を
一元管理

お客様情報を
瞬時に検索!



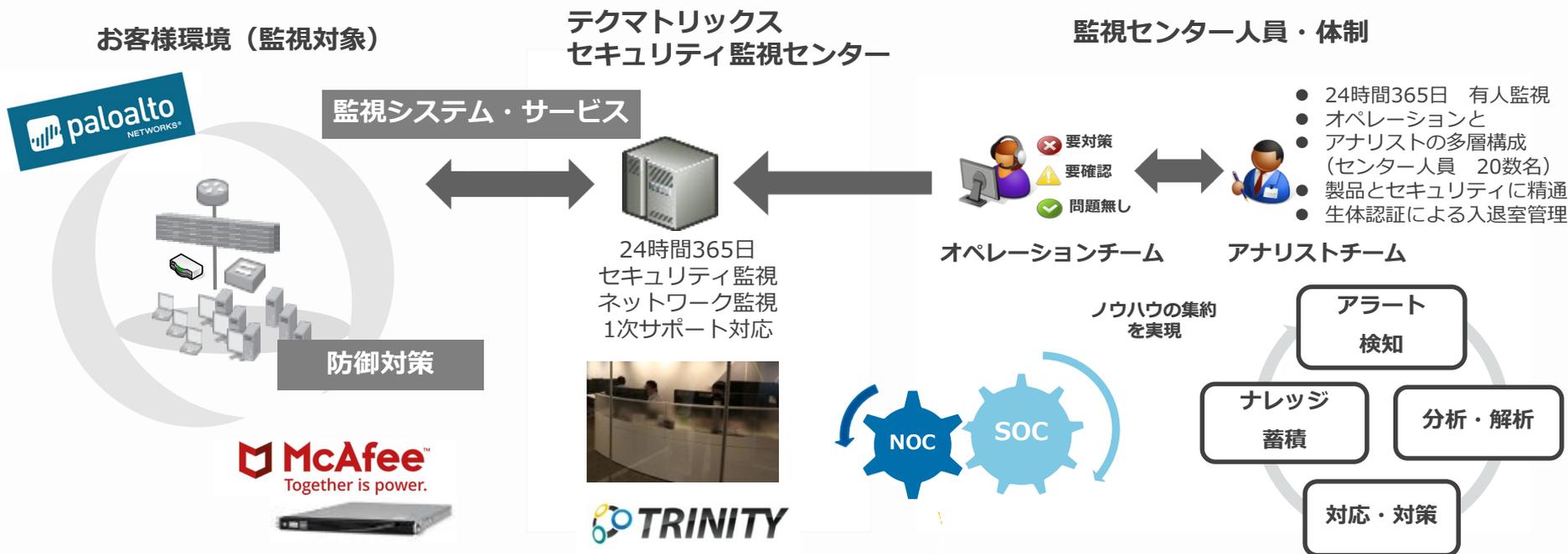
お客様の要望に
すぐ対応!

顧客満足度UP!



Point!

より深く より詳細に 機器を活かす テクマトリックスのワンストップソリューション



ワンストップソリューション

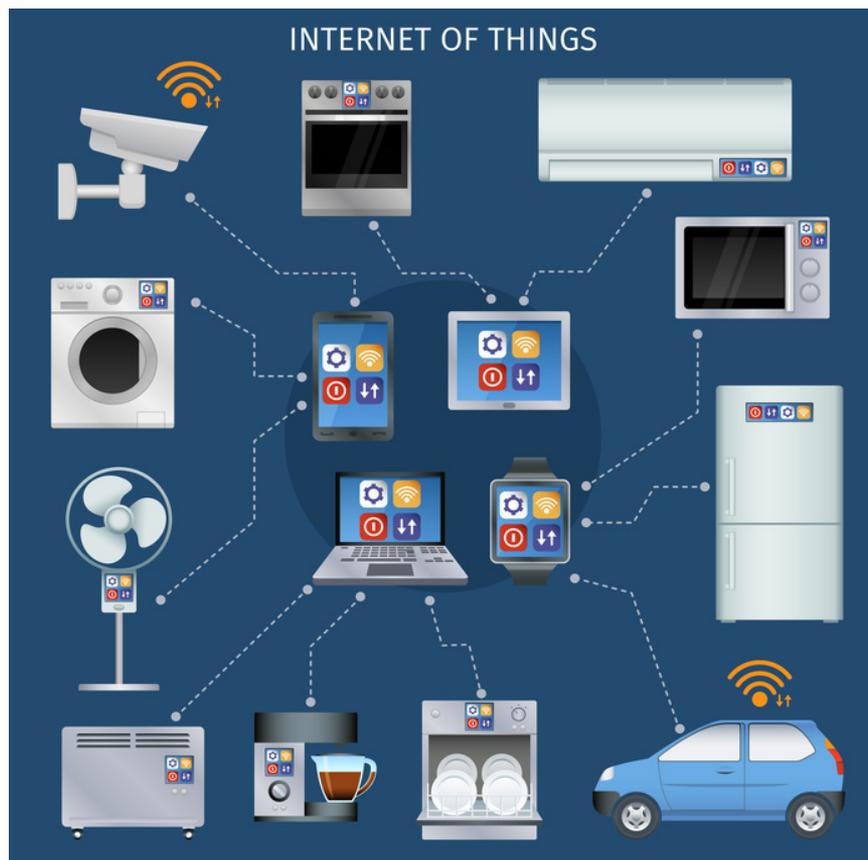
設計・構築・保守 (サポート連携による迅速な障害解決) ・ 機器運用・セキュリティ監視・活用提案をワンストップで提供。

より深く より詳細に サービスを創出

情報セキュリティ専門ベンダでは、多種多様な製品を監視するため、サービスの内容が浅く広くなりがち。当社では、お客様が当社より購入したセキュリティ製品の進化する各種機能を最大限活用した監視サービスを提供。

Point!

IoT : あらゆる物がインターネットに接続し、あらゆる物がソフトウェアで制御されているあらゆる物がサイバー攻撃の対象 ソフトウェアの不具合排除が課題



- ▶ テスト、設計、構成管理などに関するソリューション
- ▶ 開発プロセスを実行するインフラ構築、トレーニング、運用支援
- ▶ 本質的な品質改善、生産性向上につながる改善支援

ソフトウェア品質の向上
ソフトウェア安全規格対応

構造分析

既存のコードを解析し
ソフトウェアの構造を可視化

アーキテクチャ
分析

コード構造
分析

影響度分析

リアクタリング
支援

コード解析・単体テスト

開発中のコードから
問題を早期に発見

バグの検出

コードの保守
性

単体テスト支
援

カバレッジ
計測・分析

機能テスト

UIのテスト自動化
APIのテストおよび仮想化

UIテスト

負荷テスト

APIテスト

サービス
仮想化

ソフトウェア開発基盤

早期リリース/プロジェクト
管理の基盤を提供

テスト管理

構成管理

CI/CD

プロジェクト
管理

オープンソースソフトウェア管理

OSS利用時のリスクを可視化

利用ライセン
スの検出

脆弱性検出

構造分析

- アーキテクチャ分析ツール
Lattix
- ソースコード解析ツール
Understand

コード解析・単体テスト

- C/C++/Java/.NET対応 自動テストツール
Parasoft C++ test
Parasoft Jtest
Parasoft dotTEST
- C/C++対応 自動エラー検出ツール
Parasoft Insure++

機能テスト

- UIテスト自動化ツール
Ranorex
- APIテスト自動化ツール
Parasoft SOAtest
- サービス仮想化ツール
Parasoft Virtualize
- Web・モバイル向け負荷テストプラットフォーム
NeoLoad

ソフトウェア開発基盤

- CI/CDのための組織的な利用に最適化したJenkins
CloudBees Jenkins
- RedmineのPM/PL業務向け機能拡張プラグイン
Lychee Redmine
- 構成管理・変更管理ツール
AccuRev
- テストケース管理ツール
TestRail

オープンソースソフトウェア管理

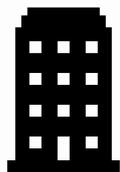
- ライセンスの把握、脆弱性、OSSのリスクを可視化
FOSSID

SOLUTION

Point!

皆様の金融資産を預託・運用している、様々な金融機関の安全性を保つためのリスク管理システムを提供

個人や企業の
金融資産



様々な金融機関
(機関投資家)

銀行

信託
銀行

生保
会社

損保
会社

証券
会社

FX
業者

信用
金庫

共済
組合

...

様々な運用商品

債券

株式

投資
信託

先物
為替

デリバティブ

預貸金

...

市場リスク、信用リスク、
価格変動リスク、為替変動
リスクが潜在



FINCAD

Trading VaR
Daily Market Risk Calculation System

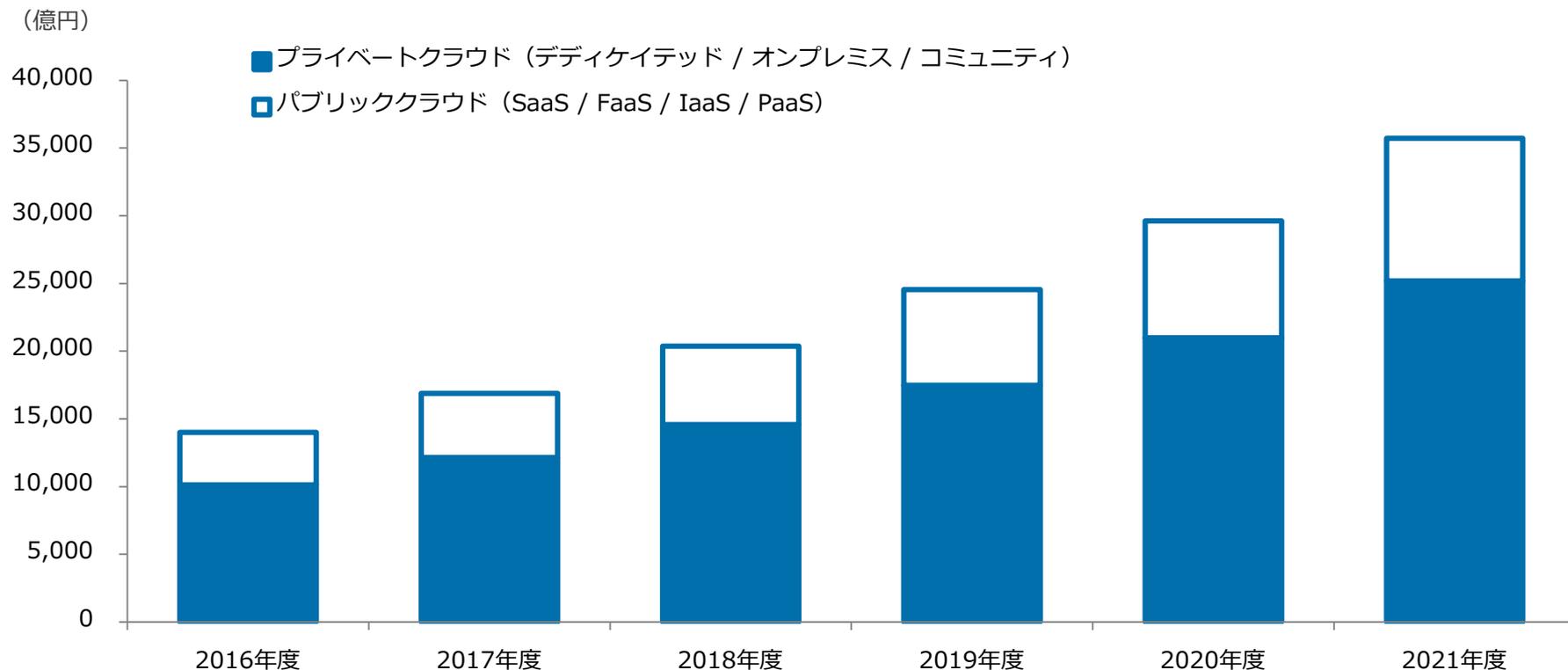
ALARMS
Asset-Liability And Risk Management System

Apreccia4
Any Transactions To ONE Platform

金融資産（ポートフォリオ）
に対する様々なリスクを多角
的に計測

5. 市場環境（ご参考）

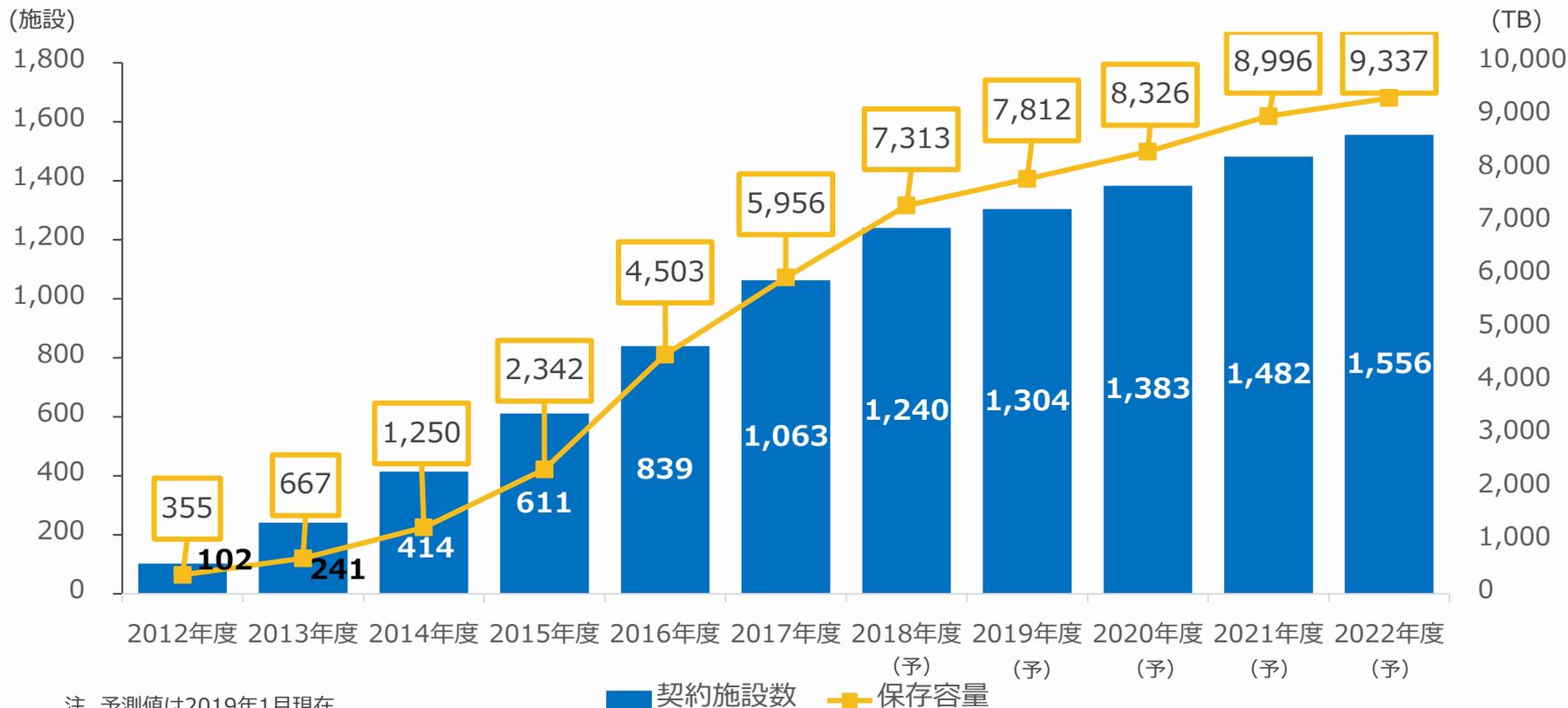
国内クラウドサービス市場規模 実績・予測



◆ 2016年度の国内クラウド市場は1兆4,003億円（前年度比38.5%増）、2021年度は3兆5,713億円規模まで拡大すると予測

* 出所：MM総研「国内クラウドサービス市場規模 実績・予測」（2017年12月27日）

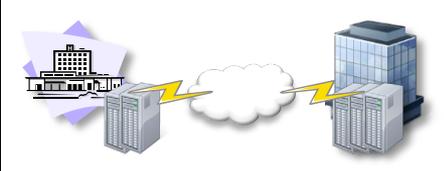
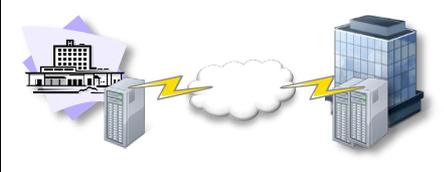
クラウドPACS市場規模予測



- ◆2019年度でのクラウドの国内契約施設数（予測）は1,304。契約施設数は堅調に推移
- ◆テクマトリックス「NOBORI」の契約施設数：2018年度実績は累計約950施設

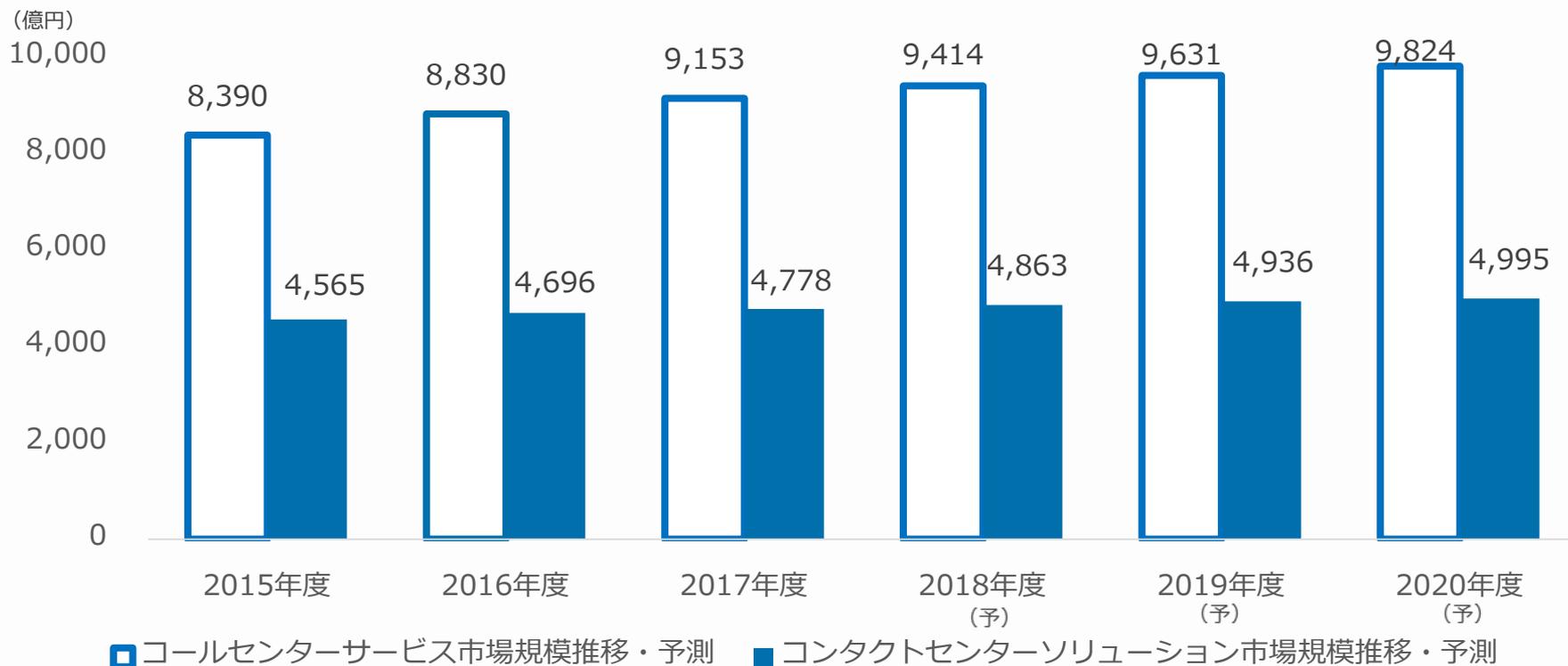
* 出所：矢野経済研究所「2018年版医用画像システム（PACS）・関連機器市場の展望と戦略」（2019年1月）

クラウドPACSの分類

外部保存型クラウドの分類	形態	特徴	構成イメージ	NOBORI
TYPE 1	短期/長期とも院内サーバ + 外部保存（全データを院内と外部データセンターに2重保存）	院外でのデータバックアップ機能の追加。既存システムに追加のコストが発生。		—
TYPE 2	短期は院内サーバ + 長期は外部保存	比較的利用頻度の高いデータを院内保存。既存システムに追加のコストが発生。		—
TYPE 3	院内サーバ設置なし + 外部保存型（院内はキャッシュのみなど）	導入コスト + 院内サーバ不要なため、低価格で。大規模施設に加え、小規模施設で急速に普及する可能性。		

◆テクマトリックスは、TYPE 3 に当たる医療情報クラウドサービス「NOBORI」を提供

コールセンターサービス市場/コンタクトセンターソリューション市場規模予測

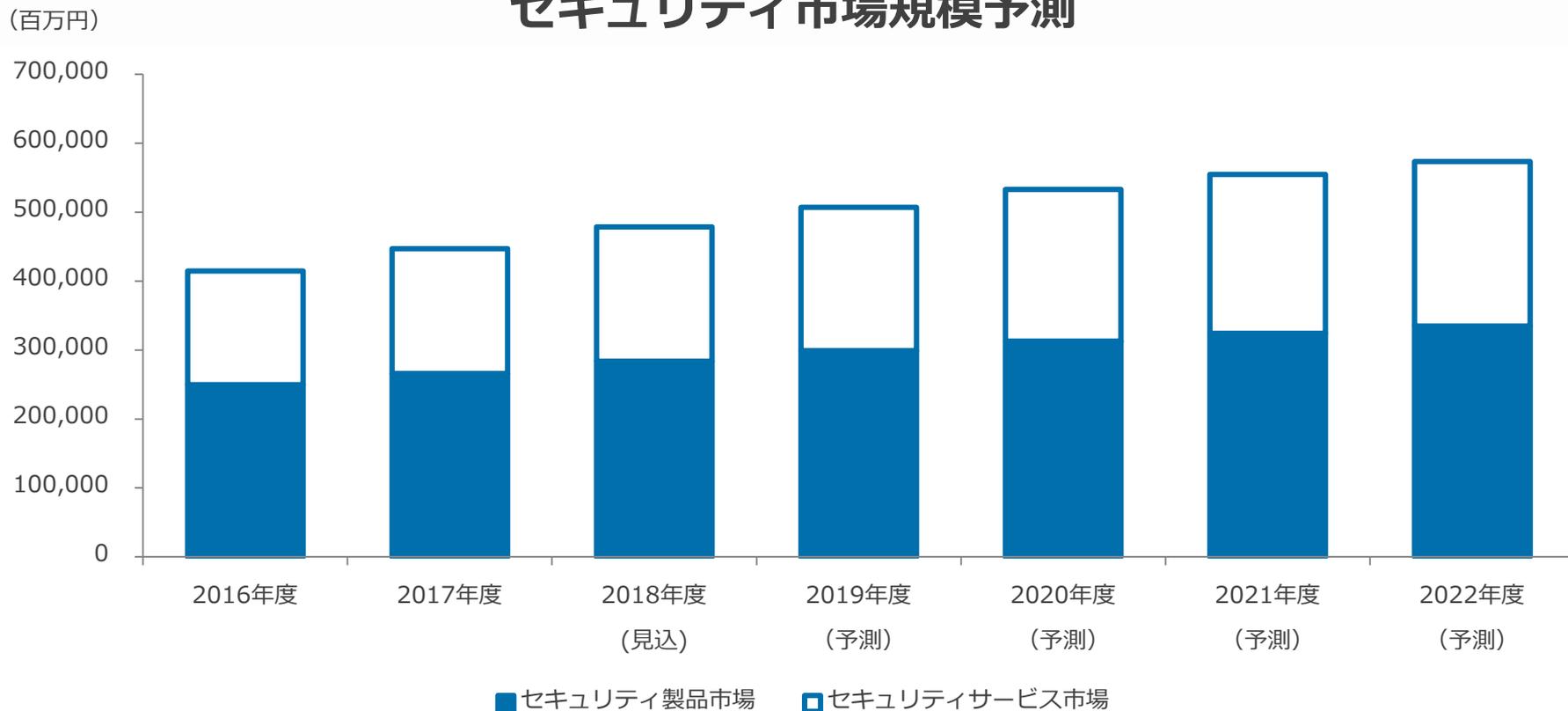


注：事業者売上ベース、予測値は2018年10月現在

- ◆ 2015年度から2020年度までのコールセンターサービス市場は年平均成長率3.2%で推移し、2020年度には9,824億円になると予測
- ◆ 2015年度から2020年度までのコンタクトセンターソリューション市場規模は年平均成長率1.8%で推移し、2020年度には4,995億円に達すると予測

* 出所：矢野経済研究所「コールセンターサービス市場/コンタクトセンターソリューション市場の調査（2018年）」

セキュリティ市場規模予測



◆国内のセキュリティサービス・製品市場は、2017年度の4,471億円から、2022年度は5,735億円に拡大の予測

◆平均成長率は5.1%の高い成長率を予測

* 出所：(株)富士キメラ総研「2018ネットワークセキュリティビジネス調査総覧（上巻）」

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO

MEMO



<本資料の取り扱いについて>

本資料に含まれる将来の見通しに関する記述等は、現時点における情報に基づき判断したものであり、マクロ経済動向及び市場環境や当社の関連する業界動向、その他内部・外部要因等により変動することがあり得ます。

従いまして、実際の業績が本資料に記載されている将来の見通しに関する記述等と異なるリスクや確実性がありますことを、予めご了承ください。

<お問合せ先>

テクマトリックス株式会社 経営企画課 TEL:03-4405-7802 ir@techmatrix.co.jp